

令和五年お盆塔婆施餓鬼法要御案内（八月十一日）

平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

お盆の恒例行事となりました、塔婆施餓鬼法要を左記により奉修し、檀信徒各家の御霊位を御供養申し上げたく存じます。

法要は、左記の次第で行います。昨年同様に、法要では着座席を設けない形式で実施させていただきます。何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

ご多忙とは存じますが、御差繰り御参詣下さいますよう謹んで御案内申し上げます。

塔婆施餓鬼法要 次第

一、開催日 令和五年八月十一日（金曜・山の日祝日）

一、会場 極楽寺 本堂

一、開始時間 午前九時開始（本堂への入場は午前八時半からとなります）

一、ご供養・塔婆引換時間のめやす

猛暑の中での法要です。待機時間が短くなるように、分散供養をさせて頂きます。

お申し込みの早い順番からご供養申し上げます。時間の目安は左の通りです。

（番号は、お申込みになると発行される塔婆引換券番号の順番です）

第一回供養 一〇〇〇番 午前九時～九時半

第二回供養 一〇〇〇～二〇〇〇番 午前九時半～十時

第三回供養 二〇〇〇～三〇〇〇番 午前十時～十時半

第四回供養 三〇〇〇～四〇〇〇番 午前十時半～十一時

一、ご焼香 右の番号による分散ご供養の時間内にお越し頂き、ご焼香ください。

一、お塔婆・お供物引換 ご焼香が終わった方から、お塔婆とお供物をお受け取り下さい。

さい。お引換は、お申込の際にお渡しする、引換券をご提出ください。

一、塔婆施餓鬼料 一霊（一本） 七千円（六尺塔婆・お供物）

一、右のご供養時間にお越し頂けない方のお塔婆・お供物の引換について

申込用紙の該当欄に、○を付け、後日受取の場合は、受取予定日をご記入下さい。

申込方法 お申込みは、ご持参・郵送ともに七月二十五日（火）までお願いします。

① 極楽寺へ直接のお申込み

同封の塔婆施餓鬼法要申込用紙（黄色）にご記入の上、塔婆施餓鬼料を添えてお申し込みください。「お塔婆お供物引換券」をお渡しいたします。

② 郵送による払込取扱票（郵便振込）でのお申込み

同封の郵便払込票に別紙の記入方法をご参照の上、お申込内容と金額を記入し、お近くの郵便局にてご送金をお願いします。ご送金の確認が出来次第、お申込確認書をお送りいたします。黄色の申込用紙に記入の必要はありません。ご遠方の方で、お塔婆の受取りにお越しになれない場合は、当方で御塔婆を御家墓碑にお立てし、御供物をご送付いたします。（郵便払込票の8/11.法要参加欄の欠席に○を付けて下さい）

以上

浄土宗法王山 極楽寺

極楽寺へ直接ご持参専用の申込用紙

令和五年 お盆塔婆施餓鬼法要 申込書

八月十一日(金・山の日祝日)午前九時法要開始

極楽寺へ直接お申込みの方は、この申込書にご記入の上、塔婆料(一本七千円)を添えて、七月二十五日(火曜)までにお申し込みください。

記入方法

- ① 施主様御氏名をご記入ください。
 - ② ○○家先祖代々のように、各家代々のご先祖様の霊位でお塔婆を立てる場合は、この欄に苗字をご記入ください。
 - ③ 〓⑦ 御尊父様・御母堂様・御祖父様・御祖母様などの故人の霊位でお塔婆を立てる場合は、ご法名(戒名)をここにお書きください。ご法名が不明の場合は、俗名や御命日をご記入ください。
- 郵送でのお申し込みは、本用紙にご記入の必要はありません。添付の振込用紙に直接ご記入の上、七月二十五日までにお手続きをお願いします。

① 施主御氏名	
② 先祖代々	家先祖代々
③ 法名又は御命日	
④ 法名又は御命日	
⑤ 法名又は御命日	
⑥ 法名又は御命日	
⑦ 法名又は御命日	

※お塔婆・お供物の受取日につき、左記の該当するものに○を付けて下さい。

(当日変更になってもかまいませんので必ずご記入下さい)

(一) () 八月十一日 法要に参加して午前中に受け取る。

(二) () 八月十一日 法要に参加できないが、当日午後六時までに受取る。

(三) () 八月十一日 法要に参加できず、お塔婆・お供物は後日()日頃)受取る。

※(三)の後日のお受取りは、八月十五日までとさせて頂きます。

浄土宗法王山 極楽寺

令和五年お盆塔婆施餓鬼法要実施について ご説明

塔婆施餓鬼法要 実施方法概要

八月十一日（金・山の日祝日）午前九時より（読経は十一時頃まで行われる予定です）

- 一、 本堂には、椅子・木魚の設置はなく、広い畳の空間が広がっています。
- 二、 本堂の周りにお塔婆が一枚ずつ、引換券番号順にずらりと並びます。
- 三、 極楽寺にお越しになり、本堂に入ります。
- 四、 焼香机に進み、ご焼香をして頂きます。
- 五、 お申し込みのお塔婆が並んでいる所まで進み、塔婆を受け取ります。（係員がご案内します）
- 六、 お塔婆は法要開始と同時に僧侶による塔婆灌頂（お浄めの洒水）を行ってあります。
- 七、 供物引換所（場所は本堂内の予定）に進み、お供物をお受け取り頂きます。
- 八、 お塔婆とお供物をお持ちになり、本堂を後にします。
- 九、 お墓にお塔婆を立てて、お参りいただき、終了となります。

ご協力をお願い

- 一、 お塔婆の引替券番号によって分散ご供養を行います。猛暑の中、長時間お待ちいただく事が無いように、またご参詣の皆様が一度にお越しになり、混雑することを回避するために実施している方法です。なるべく、この時間内にお越しになり、ご焼香・お塔婆お供物のお引取りをお願い申し上げます。

ただこれは、「できれば」というお願いで、必須ではありません。対象時間外でもご焼香や御塔婆・御供物のお引換は可能です。

引替券番号によるご供養時間の目安

住職による該当番号の御供養の読経がこの時間に行われます。

- | | |
|--------------|------------|
| 第一回ご供養 一〇一〇番 | 午前九時～九時半 |
| 第二回ご供養 一〇一〇番 | 午前九時半～午前十時 |
| 第三回ご供養 二〇一〇番 | 午前十時～午前十時半 |
| 第四回ご供養 三〇一〇番 | 午前十時半～ |
- 二、 当日の御塔婆・御供物お引替えは午後六時までとさせていただきます。
 - 三、 本堂では、ご高齢の方が多くお越しになります。念のためマスクの着用をお願い申し上げます。
 - 四、 発熱や体調不良の方は、ご参加をご遠慮下さいますようお願い申し上げます。

八月十三日お墓参りについてのお願い

- 一、 八月十三日は終日お車の境内への進入をお断り致します。（例年通り事故危険回避のため）
- 二、 墓参の際の、本堂ご焼香は夜八時までとさせていただきます。
- 三、 花立てにガラス瓶を使わず、ペットボトルや牛乳パックをご利用ください。（厳守願います）
- 四、 本堂でご焼香の際は、混雑している場合はマスク着用や間隔を空けて密を避けて下さい。

塔婆施餓鬼法要（八月十一日）やお盆（八月十三日）のお墓参りについて、ご説明を申し上げますました。ご不明の点は、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。